

満洲日報

日一十月二十
新報社
電話 4880 (一) 4522

各地反蔣軍一氣に 武漢攻略を策す

何れも續々南下開始

【北平十一日電】蔣軍は豫省方面より續々京漢線にて南下し既に信陽にて劉峙軍と衝突した。蔣軍は豫省方面より續々京漢線にて南下し既に信陽にて劉峙軍と衝突した。蔣軍は豫省方面より續々京漢線にて南下し既に信陽にて劉峙軍と衝突した。

杭州と九江に兵變

反蔣軍に呼應する

【上海十一日電】支那の各地に反蔣軍の活動が激化し、杭州と九江に兵變が起った。反蔣軍は各地で活動し、蔣軍に呼應する。

激戦を開始

兩廣軍が九日夜より

【廣州十一日電】昨夜、西江方面に激戦が起った。兩廣軍は九日夜より激戦を開始した。

中央軍追撃

先頭部隊臨下に到着

【南京十一日電】中央軍は追撃を続け、先頭部隊が臨下に到着した。

山階宮茂磨王 臣籍に御降下

「萬城」の姓を賜ひ伯爵に

【東京十一日電】山階宮茂磨王は臣籍に降下し、「萬城」の姓を賜ひ伯爵に任ぜられた。

現代支那軍閥 共通の悩み

長春出身の青年將領石氏 支を倒にせる事情

【本報記者の石三氏と談話】現代支那の軍閥は共通の悩みを抱えている。長春出身の青年將領石氏は、支を倒にせる事情を語った。

行政事務官の 身分保障を考慮

選挙界刷新案として

【東京十一日電】行政事務官の身分保障を考慮する選挙界刷新案が提出された。

社民黨の脱退組 新黨を樹立

地盤に大動搖を生ず

【東京十一日電】社民黨の脱退組は新黨を樹立し、地盤に大動搖を生じた。



事業學の原則に基いて 製鋼所問題を研究

技術よりも國家の利害を考慮

【本報記者の石三氏と談話】事業學の原則に基いて、製鋼所問題を研究する。技術よりも國家の利害を考慮する必要がある。

仙石満鐵總裁語る

【本報記者の石三氏と談話】仙石満鐵總裁は、現在の状況を語る。

市長の不信任案を 市會に提出に決定

一兩日中に市會招集を要求

【本報記者の石三氏と談話】市長の不信任案を市會に提出に決定し、一兩日中に市會招集を要求する。

大衆黨全國大會 來十五、十六兩日開く

【東京十一日電】大衆黨全國大會は、來十五、十六兩日に開く。

在米邦商夫人の 米國聯邦判事の判決

【本報記者の石三氏と談話】在米邦商夫人の米國聯邦判事の判決について語る。

露支交渉の 早急成立は至難

【本報記者の石三氏と談話】露支交渉の早急成立は至難である。

駐日臨時大使 米國軍縮會議中

【本報記者の石三氏と談話】駐日臨時大使は米國軍縮會議中である。

小幡氏は 汪公使に賛意

【本報記者の石三氏と談話】小幡氏は汪公使に賛意を示す。

大衆小説

【本報記者の石三氏と談話】大衆小説について語る。

天氣豫報

【本報記者の石三氏と談話】天氣豫報について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

【本報記者の石三氏と談話】要藥について語る。

懷中

【本報記者の石三氏と談話】懷中について語る。

太陽光線療法

【本報記者の石三氏と談話】太陽光線療法について語る。

丹心清

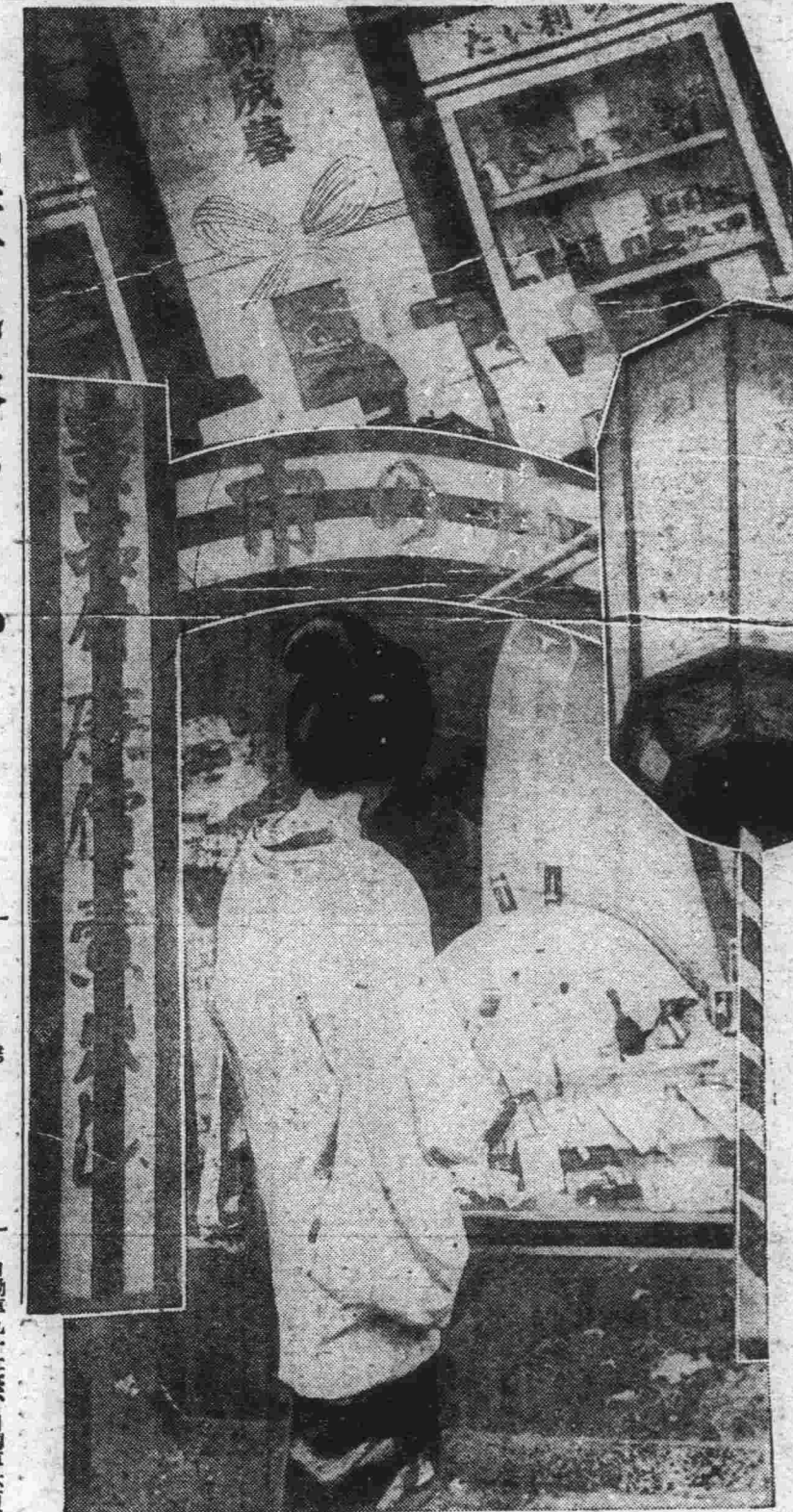
【本報記者の石三氏と談話】丹心清について語る。

新聞

【本報記者の石三氏と談話】新聞について語る。

要藥

暮の商業戦ジャズ



季節外れ 薄気味わるい 暖かさが続く

雨が降って霽れると同時に
グット寒くなる

【東京十一日電】三連休の初日は、朝から曇り、雨は降らず、薄気味わるい。日中は、雲が散開し、暖かさが続く。午後、再び雨が降る。明日は、晴れ、暖かくなる。後日、大雪の恐れがある。

漁業家の福音

高周波の震動を送って

魚群を的確に見え

【東京十一日電】漁業家の福音。高周波の震動を送って、魚群を的確に見え。これは、最新の技術で、魚群の位置や数を正確に把握できる。漁業家の収入向上に大きく貢献する。現在、各地で試験が行われており、効果は絶大である。

レコードに君代を吹込み

正式の歌方を一般に知らせる

【東京十一日電】文部省では、君代をレコードに吹込み、正式の歌方を一般に知らせる。これは、音楽の普及と、若者の教育に役立つ。現在、各地でオーディションが行われており、優秀な歌手が選ばれる。レコードの発売は、来月予定されている。

満日讀者慰安會

超特作映画「非常線」

【東京十一日電】満日讀者慰安會。超特作映画「非常線」の上映。これは、最新の技術で撮影された、感動的な作品。上映時間は、午後七時から九時。入場料は、大人十銭、小人五銭。会場は、大都会大ホール。

犬上北鐵社長 保護出所す

【東京十一日電】犬上北鐵社長。保護出所す。これは、社長が保護された後、出所した。社長は、現在、自宅に帰っており、健康状態は良好である。この事件は、社会に大きな衝撃を与えた。

歳晩の街頭に 慌しい人の往來

市内各要路の行進曲

【東京十一日電】歳晩の街頭に、慌しい人の往來。市内各要路の行進曲。これは、新年の準備で、市内各要路で行進曲が行われている。人々は、新年の準備で、市内各要路を往來している。この行進曲は、市民の心を盛り上げる。

三人組の拳銃強盗

阿片小賣所を襲ふ

四十名の吸煙者を襲撃し 金品を強奪逃走す

【東京十一日電】三人組の拳銃強盗。阿片小賣所を襲ふ。四十名の吸煙者を襲撃し、金品を強奪逃走す。これは、重大な犯罪事件で、警察は捜査中。被害者は、現在、病院で治療中。この事件は、市民の安全を脅かしている。

宙に迷ひ出した 没収の武器弾薬

例の獨逸船代理店に渡せば

【東京十一日電】宙に迷ひ出した、没収の武器弾薬。例の獨逸船代理店に渡せば。これは、獨逸船代理店に渡された武器弾薬。この事件は、国際的な問題を生じ、政府は対応中。

純日本製の 電熱飛行服

電熱飛行服の成績如何によつて

【東京十一日電】純日本製の電熱飛行服。電熱飛行服の成績如何によつて。これは、最新の技術で開発された電熱飛行服。この飛行服は、飛行士の安全を確保し、飛行の効率を向上させる。現在、各地で試験が行われており、効果は絶大である。

女店員募集

小泉化粧品店
購買部員募集
各組員第七名

盛況御禮

御礼の御贈答には
浪華洋行

浪華洋行

歳暮の御贈答には
浪華洋行特選メリヤス肌衣

二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

磐城町聯合賣出し

學生服
婦人コート
婦人ケープ
男女ケープ
男女オーパー

期間 十二月十一日より
特価半額品提供

蔵書大賣出し

良靴 強い靴 廉い靴
毛皮類の陳列
大山通 永記洋行

満鐵消費組合を 如何にすべきか

當事者、一般商人並に第三者の
隔意なき言ひ分

「満鐵消費組合」の設立は、滿洲國の経済的発展に資するものとして、一般に歓迎されてゐる。然し、この組合の運営が如何なるものであるか、その點については、一般商人並に第三者の隔意なき言ひ分がある。...

寧ろ小賣商の 反省を望む

大所高所より論ぜよ

田村消費組合事務理事談
消費組合が設立された後、小賣商は如何なる態度を示すか、これは重要な問題である。...



金!金!金の米國

明い彼等の企業精神
我國の事業家と寸分異か
「米國の米價は高騰した」といふのは、米國の米價が日本の米價より高いことを指す。...

北滿は良好だが 南滿は不作

今夏の雨が禍した
來年度の穀物作況

本年八月廿四日より十月廿二日までの間に、北滿の降雨量は、平均して、約一〇〇ミリメートルに達した。...

世界に類例少き デパートの經營

社會政策的解決が必要
清水正巳氏談

「デパート」の經營は、世界に類例少きものである。その經營には、社會政策的解決が必要である。...

斯くの如く語る

記者との一問一答

當事者の元木氏は、記者との一問一答を通じて、消費組合の現状と将来について語った。...

消費組合の現状と将来について、元木氏は詳しく説明した。...

消費組合の現状と将来について、元木氏は詳しく説明した。...

現物取引改善案 急速實施を申合

多少改訂を加へて
錢鈔市場の振興協議會で

現物取引の改善案が、錢鈔市場の振興協議會で、急速に實施されることになった。...

市況

品名	単位	相場
大豆	石	一〇・五
小麦	石	一〇・五
米	石	一〇・五
...

市場電報

品名	相場
大豆	一〇・五
小麦	一〇・五
米	一〇・五
...	...

金銀相場

品名	相場
金	一〇・五
銀	一〇・五
...	...

米穀相場

品名	相場
大豆	一〇・五
小麦	一〇・五
米	一〇・五
...	...

その他

品名	相場
...	...

健康第一

家庭常備薬

胃腸病、皮膚病、婦人病、小兒病、老人病、...

大正三十四年十二月二十二日

父會根原重太郎

父會根原重太郎、病氣の癒えを祈る。...

大正三十四年十二月二十二日

昭和洋行

大正三十四年十二月二十二日

東京マネキン

御見物にお越し下さい

大正三十四年十二月二十二日

東京堂

大正三十四年十二月二十二日

満洲日報



新大東京案内

本書は科学者の頭脳と藝術家の第六感によつて認識把握された大東京一九三〇年代の全貌である!!

内容
1. 序
2. 東京の概観
3. 東京の歴史
4. 東京の地理
5. 東京の人口
6. 東京の産業
7. 東京の交通
8. 東京の文化
9. 東京の生活
10. 東京の未来

本書は科学者の頭脳と藝術家の第六感によつて認識把握された大東京一九三〇年代の全貌である!!

中間物選集

- 近代明色 新居格 著
- 或る断層 ささきふさ 著
- 月寒の女 下村千秋 著

暴力考

ソレル著 西川勉譯

完譯出づ

本書は暴力の歴史と理論を詳しく解説したものである。暴力の定義、その種類、その歴史、その理論、その実践、その批判、その未来、これらすべてが詳しく解説されている。暴力は人類の歴史を形作る重要な要素であり、その理解は人類の未来を決定する鍵である。

トッロイ筆

高級万年筆

贈品用紙に描画が出来ます

¥2.00

¥6.50

農業上の新発見

無代進呈

農業教育會

印刷一般

活版・石版

オフセット

ジンク版

東亜印刷株式大連支店

大連市近江町 電話 三六八四番

大原式羽毛蒲團購買會募集

金六圓掛

大原商會大連支店

スマルヘ

一卓スワウ

ルメー

何と言ってもつづらにはノーション

大原商會大連支店

大連語學校

機関雜誌 螢雪

第九年十二月號

上海火災保險

國際運輸保險

一五三三番 遼寧山市連大

良い潤滑油

キッコータツ

丸辰製油會社

威權の界車轉自

ベリス號

キット號

ケンシット號

B號ナイト

A號ナイト

新家庭日記

昭和五年

他の追隨を許さず!

毎日の料理欄は料理界諸大才心を凝して執筆せられたる獨特のものにして、總て奉仕の意氣を以て編輯せる此の日記は遂に婦人日記の王者の名を擅にするに至る

巻末の大附録は家庭の日常必須事項を満載して遺憾なし!

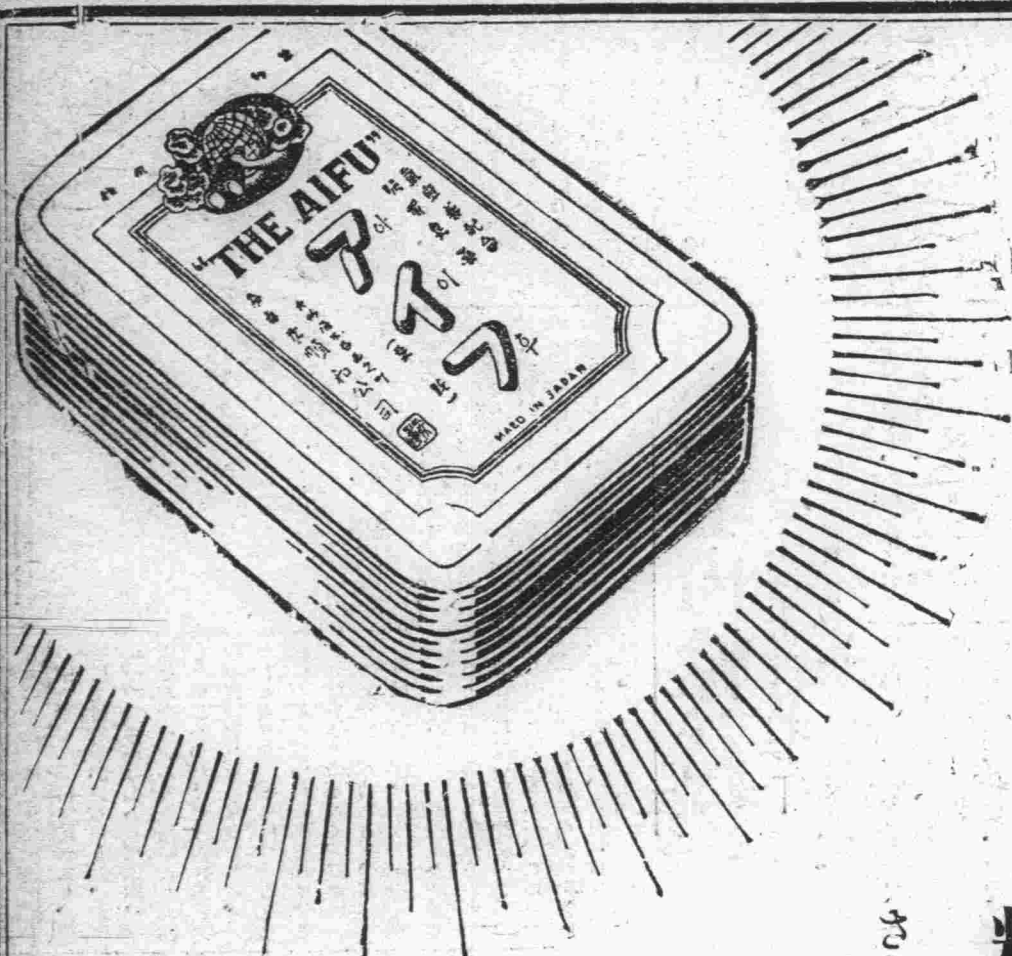
全國各書店にあり

味の素本舗 鈴木商店 出版部

東京市京橋區南馬場二丁目一十一番 電話 東京七七一〇番

1

[illegible]



アイフは胃腸病者の救命主なり

アイフの服用は貴下永年の病苦を誓て一掃せん

慢性胃腸病にて従来種々の治療を施すも効なく病状一進一退し其の間に胃腸内壁を著しく損傷せしめ胃癌胃潰瘍の素因を作り或は胃腸に痛みを覚え或は下痢

粘液を分泌せしめ或は身體を虚弱ならしめ或は肺尖に故障を起さしむる等の胃腸病には斷じてアイフを服用せられよ

左の胃腸病にはアイフは必ず満足なる効果を得べし

- 急性腸加答兒●慢性腸加答兒●大腸加答兒●慢性下痢●粘液性下痢●腸潰瘍
- 下痢性慢性盲腸炎●急性胃加答兒●慢性胃加答兒●胃酸過多症●胃アトニー
- 胃擴張●初期胃癌及び胃潰瘍●食傷及び水傷りより起る胃腸障害等の諸症

アイフは内服と同時に其主薬は腸胃内壁に於ける糜爛面に附着し炎症を鎮め粘膜を強壯にし粘液の分泌を減じ腸の蠕動を制し下痢を止め痛みを鎮静す故に食欲を増加し血色を良くし栄養の吸収を佳良にし健康を著しく増進せしむるの効果を有す

薬價（規定用特等アイフ）
四日分 七十錢、八日分 一圓五十錢、十七日分 三圓、四十五日分 七圓
十一日分 五圓、廿三分 十圓、卅日分 十五圓、八十日分 三十圓
本館（大阪）の代りには他處には無効な薬品は存在せず
大坂三田五番（郵便）の代りには他處には無効な薬品は存在せず



發賣本舖 順和公司

大阪市東區清水谷西之町三十五番地
電話 五五〇〇
支店
大坂市山崎二丁目 順和公司 六號 支店
電話 五五〇〇



前例のない面白い考へ物

愛用者御優待の共懸賞課題(其第三)

第一、第二項發表済、其第三項發表(一週未だの正解
ても有効)毎題より正解であればそれだけ賞額が多くなります。

第三課題

圖中○印は名所舊跡です。今
或人が汽車で甲地を出發して
乙地に行くのですが、途中こ
れ等の名所を残りにく見物し
て行きたいのです。けれども
同じ道を二度通ることは絶対
に出来ません。順序よく見物
するとアレ止リヤケ止に一番
よく効く美身料の名が出来ま
す。何でしょうか。

定規募集應

用紙答 日ヤケ止め、アレ止めの一番よいクラブ美身クリームの中
にある能書の上而に上記の解答を御記入下さい。一人にて何
通應募するも、差支なし。
解客の 書き方 答ごあなたの住所氏名及クラブ美身クリームをお買求めにな
る販賣店の所記店名並に其値段を分り易く書いて下さい。
新聞名 この廣告を御覧になった新聞名を御明記して下さい。
送先答 可成お近くの化粧品店へ御届け下さい。不便な場合は開き封
にして(親切手時付の上)左記宛にお送り下さい。
大原市清瀬區水崎町 中山本館美身クリーム部謹啟

御注意：上の規定を必ずお守り下さい。規定以外の解答は無効になります。

共懸賞品總額壹萬餘圓也

共懸賞品總額	壹萬餘圓也
甲壹等	腕巻時計(クロム製)壹個價貳拾名
乙壹等	金拾圓也(勸業債券)壹枚價貳拾名
貳等	フランドル萬年筆壹枝價貳百五十拾名
參等	クラブ化粧品詰合國壹個價參百五拾名
四等	クラブ齒刷牙A一號壹本價八百名
五等	クラブ歯刷牙B一號壹本價貳千名
六等	クラブ石鹸壹個價貳萬五千名
七等	クラブ煉齒磨スポンジ壹個價壹萬五千名
外等	クラブ特製繪葉書貳萬四千名
等外	クラブ特製繪葉書貳萬四千名
名	百參萬七

販賣店員獎勵規定は、太陽堂月報及び業界機關新聞紙上に發表致して居ります。

大懸賞

純良 無鉛 クラブ白粉 洗粉



蒸汽管破裂して

即死二名重傷二名

〇きのふ満洲河工場内

動力電気職場の椿事

十二日午後一時十分、満洲河工場内動力電気職場の動力管が破裂し、その勢いで、動力管のそばに居た二名の労働者が即死、二名の労働者が重傷を負った。動力管は、直径二インチ、長さ十メートル、圧力五トンに達していた。破裂した瞬間、動力管は、二メートルの高さから落下し、その勢いで、労働者を押しつぶした。労働者は、即死した二名は、重傷を負った二名は、病院に運ばれたが、重傷を負った二名は、病院で死亡した。動力管の破裂は、工場の労働者に大きな被害を与えた。動力管の破裂は、工場の労働者に大きな被害を与えた。

大正天皇の

御満三年式祭

兩陛下多摩御親拜

〔東京十一日電〕大正天皇は、御満三年式祭に際し、多摩御親拜をなさる。御満三年式祭は、大正天皇の御満三年式祭に際し、多摩御親拜をなさる。御満三年式祭は、大正天皇の御満三年式祭に際し、多摩御親拜をなさる。

前文相の召喚

数日間猶豫

近來頗る健康勝れず

〔東京十一日電〕前文相の召喚は、数日間猶豫をなさる。前文相の召喚は、数日間猶豫をなさる。前文相の召喚は、数日間猶豫をなさる。

降旗氏

再召喚に内定

〔東京十一日電〕降旗氏は、再召喚に内定された。降旗氏は、再召喚に内定された。降旗氏は、再召喚に内定された。

皇族會議にて

御降下審議

〔東京十一日電〕皇族會議は、御降下審議をなさる。皇族會議は、御降下審議をなさる。皇族會議は、御降下審議をなさる。

ニコライ堂復活

見事に震災前の姿に

十三日喜びの成聖式

〔東京十一日電〕ニコライ堂は、見事に震災前の姿に復活した。ニコライ堂は、見事に震災前の姿に復活した。ニコライ堂は、見事に震災前の姿に復活した。

撮影所爆発

廿五名死傷

〔東京十一日電〕撮影所は、爆発した。撮影所は、爆発した。撮影所は、爆発した。

入港船多く

儲けが多い

〔東京十一日電〕入港船は、多く入港した。入港船は、多く入港した。入港船は、多く入港した。

北支観光團

表請い申込

〔東京十一日電〕北支観光團は、表請い申込をした。北支観光團は、表請い申込をした。北支観光團は、表請い申込をした。

六高學生一千名

遂に同盟休校す

〔東京十一日電〕六高學生は、同盟休校をした。六高學生は、同盟休校をした。六高學生は、同盟休校をした。

大宮電機重役

召喚

〔東京十一日電〕大宮電機重役は、召喚された。大宮電機重役は、召喚された。大宮電機重役は、召喚された。

西歐の颶風

損害頗る莫大

〔東京十一日電〕西歐の颶風は、損害頗る莫大である。西歐の颶風は、損害頗る莫大である。西歐の颶風は、損害頗る莫大である。

安物全盛時代

重箱、お銚子、お三寶
緊縮で瀬戸物重箱飛ぶ
暮の荒物屋さん

(11)

入港船多く 儲けが多い

〔東京十一日電〕入港船は、多く入港した。入港船は、多く入港した。入港船は、多く入港した。

砂金の原を

〔東京十一日電〕砂金の原を、発見した。砂金の原を、発見した。砂金の原を、発見した。

鮮人水害遭難

〔東京十一日電〕鮮人水害遭難、救助された。鮮人水害遭難、救助された。鮮人水害遭難、救助された。

密輸連累を

〔東京十一日電〕密輸連累を、取り締まった。密輸連累を、取り締まった。密輸連累を、取り締まった。

大連に押送

〔東京十一日電〕大連に押送された。大連に押送された。大連に押送された。

衝突事故二つ

〔東京十一日電〕衝突事故二つ、発生した。衝突事故二つ、発生した。衝突事故二つ、発生した。

年俸全額解雇

〔東京十一日電〕年俸全額解雇、決定した。年俸全額解雇、決定した。年俸全額解雇、決定した。

日本各地名産 珍物

着荷新
東京風菓子謹製
大連大山通

共保生命の決算

剰餘金壹拾四萬七千
參拾六圓六拾七錢也

共保生命株式會社

第三十五回決算公告
昭和四年九月三十日

小兒科 光輝醫院

花柳病科
電話七〇六四番

歳暮品賣出し

味乾葉商
味乾葉商

店の宅

通山大連大
番九一五表代話電



暮の 商業戦ジャズ

季節外れ 薄気味わるい 暖かさが続く

雨が降って濡れると同時に、グット寒くなる

【東京十一日電】三寒の寒さは、昨日は、薄気味わるい。暖かさが続く。雨が降って濡れると同時に、グット寒くなる。昨日は、薄気味わるい。暖かさが続く。雨が降って濡れると同時に、グット寒くなる。

漁業家の福音 高周波の震動を送って 魚群を的確に発見

【東京十一日電】漁業家の福音。高周波の震動を送って、魚群を的確に発見。昨日は、薄気味わるい。暖かさが続く。雨が降って濡れると同時に、グット寒くなる。

レコードに 君を代を吹込み

正式の歌方を一般に知らせる

【東京十一日電】文部省は、君を代を吹込み。正式の歌方を一般に知らせる。昨日は、薄気味わるい。暖かさが続く。雨が降って濡れると同時に、グット寒くなる。

犬上北鐵社長 保釈出所

【東京十一日電】犬上北鐵社長、保釈出所。昨日は、薄気味わるい。暖かさが続く。雨が降って濡れると同時に、グット寒くなる。

三人組の拳銃強盗 阿片小賣所を襲ふ

四十名の吸煙者を襲撃し 金品を強奪逃走

【東京十一日電】三人組の拳銃強盗。阿片小賣所を襲ふ。四十名の吸煙者を襲撃し、金品を強奪逃走。昨日は、薄気味わるい。暖かさが続く。雨が降って濡れると同時に、グット寒くなる。

満日讀者慰安會

超特作映画「非常線」 超特作映画「宮本武蔵」

【東京十一日電】満日讀者慰安會。超特作映画「非常線」。超特作映画「宮本武蔵」。昨日は、薄気味わるい。暖かさが続く。雨が降って濡れると同時に、グット寒くなる。

宙に迷ひ出した 没収の武器弾薬

例の獨逸船代理店に渡せば

【東京十一日電】宙に迷ひ出した。没収の武器弾薬。例の獨逸船代理店に渡せば。昨日は、薄気味わるい。暖かさが続く。雨が降って濡れると同時に、グット寒くなる。

女店員募集

小泉化粧品店

購買部當番番號

第二十七回第六次

各組第七一號

昭和四年十二月一日

近江洋行

盛況御禮

觀月の大廣間

御愛用大廣間に、新年其他御愛用又は何卒倍舊の御引立の御會食に、時節柄格の勉強にて奉仕致します。

一、スチーム暖房の完備

一、敷物を凝らせる庭園

御會食御酒御一人前金三圓より外に當分御披露の爲め御二人様以上御越の節は無料自動車差付けます。御電話を。

星ヶ浦 觀 電九六三六番

市況

沙河口市場

現金買入傳

大賣出で大童

【東京十一日電】沙河口市場。現金買入傳。大賣出で大童。昨日は、薄気味わるい。暖かさが続く。雨が降って濡れると同時に、グット寒くなる。

電熱飛行服

實地試験の成績如何によつて

電熱飛行服

【東京十一日電】電熱飛行服。實地試験の成績如何によつて。昨日は、薄気味わるい。暖かさが続く。雨が降って濡れると同時に、グット寒くなる。

毛皮類

毛皮類の陳列

毛皮類の陳列

【東京十一日電】毛皮類。毛皮類の陳列。昨日は、薄気味わるい。暖かさが続く。雨が降って濡れると同時に、グット寒くなる。

觀月の大廣間

御愛用大廣間に、新年其他御愛用又は何卒倍舊の御引立の御會食に、時節柄格の勉強にて奉仕致します。

一、スチーム暖房の完備

一、敷物を凝らせる庭園

御會食御酒御一人前金三圓より外に當分御披露の爲め御二人様以上御越の節は無料自動車差付けます。御電話を。

星ヶ浦 觀 電九六三六番

市況

沙河口市場

現金買入傳

大賣出で大童

【東京十一日電】沙河口市場。現金買入傳。大賣出で大童。昨日は、薄気味わるい。暖かさが続く。雨が降って濡れると同時に、グット寒くなる。

電熱飛行服

實地試験の成績如何によつて

電熱飛行服

【東京十一日電】電熱飛行服。實地試験の成績如何によつて。昨日は、薄気味わるい。暖かさが続く。雨が降って濡れると同時に、グット寒くなる。

毛皮類

毛皮類の陳列

毛皮類の陳列

【東京十一日電】毛皮類。毛皮類の陳列。昨日は、薄気味わるい。暖かさが続く。雨が降って濡れると同時に、グット寒くなる。

毛皮類

毛皮類の陳列

毛皮類の陳列

【東京十一日電】毛皮類。毛皮類の陳列。昨日は、薄気味わるい。暖かさが続く。雨が降って濡れると同時に、グット寒くなる。

満鐵消費組合を
如何にすべきか

當事者、一般商人並に第三者の

隔意なき言ひ分

ド、現時に際しては、在滿商人によつて再び滿洲鐵道會同鐵道の解決が希望られんとし、各方面の鐵道を今日に至つた。問題點は會つて血を流して變へ鐵道をとし、今日では既なる東亞會同鐵道、商人の抱持するところを以て看過するに餘りなき社會問題化となし、兩者の主張は「一」立場によつて違つて行けるが、明人は、其の如何に解決せんとする大膽より、兩者の主張を比較検討し、その最も合理的解決案を見出すこと我等の前に掛け出せぬと。猶豫を要らねばならぬ。

寧ろ小賣商の
反省を望む

大所高所より論ぜよ

[illegible]

我々を追拂ふ爲なら
何をか云はんや

市中某商店主談

[illegible]

世界に類例少き
デパートの經營

社會政策的に解決が必要

清水正巳氏談

民衆消費組合と官憲組合とが
が民衆は、一吸商店と内を處
ては、官憲は

生活必需品
に、限ら
るゝ、即ち官憲の如き一吸
十吸程度で足りてゐる、故
に消費組合の如きものは
店票の小事とす、社會政
も大に、國家の解決へ

當事者の元木氏は
斯くの如く語る

記者との一問一答

記者：消費組合がデパート式経営に改められてから市商人が騒ぎだして、またが市に訴へて出てきたが、

元へ消費組合専事市商人話へ　過去、訴へ返つて見ると、いふ状況時代に自動車庫の隣にあひせ掛けられたのが満腹屋だ、料理屋も同前、前はひを食はされたのが、今では焼肉屋、すなわち我ががメカ生活擁護の爲に違ひは組合

記者：然るな市商機軸とな消費組合に隣接するのが當然、いふ説に對する市商意見は、

元々営業業は御座るが、一時も納め、しかし市中商人は、

がそんなことを、ふのは厭、いふ蛇を出すの愚です、

職員を相手にする、

感を感じて、市に、営業業を、

納めて一般を相手にする、

金！金！金！金の米國

明るい彼等の企業精神

た助力に俟給、開會せるのである。輸入組合の組織する事業である。小賣商人の間の經濟關係を解するは困難であつて、在野諸人の消納經濟の合理化を企圖してゐるもので、最も目録は兩組と同時で、わが國經濟の將來の發展に關心があるからである。

統一的政策　に出發し、

我國の事業家と一寸質が曇ふ
（七）弗と米人氣質……田畑爲彥

來になつて一國企業家は、
各々がその事業上の責任を
増進、改良を認りてして生
産の切下げ努力なし以上上
の正しい途を進行すること
に事業家の態度を申すことは出
来るべき點を要してその利益を原

情緣　を創つて黨人に大官
に、敵に對して其の意氣を
示すことだ

いかゞだからこゝろ居る萬一シ
ンタ等が例の恥知らずの取柄の
事件がダグ／＼出來てするわけ
である、だが當面目的につこ
つと働く多くの國民こそ其の
理想なのだ

北滿は良好だが
南滿は不作

今夏の雨が禍した

來年度の穀物作況

本年正月廿四日即十一月廿三日
に至るまで一日間をかける平水
の況は前年較るに北へ遠く
例年より下なり。寒天日數多
しを以て、一較に冬季外作進
捗は例年より一週内外作遅
れられた。後、冬期に在りて
例年より霜降、天候驟雨なし
以外に、霜降、天候驟雨なし
以外に、霜降、天候驟雨なし
以外に、霜降、天候驟雨なし

[illegible]

現物取引改善案

急速實施を申合

錢鈔市場の振興協議會にて

錢鈔市場の統制を以て錢信重
が並取戻入株主の一部は十日
午後五時マホテルにて臨時
會を開き議決せる現物及び
賣戻主と議決せる現物及び
有款の金は法提と商會多の要請統
統合を免れずとの案が議決せ
りて大が、臨時統制の議はな
れざるは誤りなりと決定す。何れ
が必なることに就ては人々も
議者に謝罪通知することとな

[illegible]

特產

仕舞ものに

[illegible][illegible]

米	五元	五元
四元	四元	四元
三元	三元	三元
二元	二元	二元
一元	一元	一元
零	零	零

元二
二元
五十四

[illegible]

大連龍田町三
 元氣洋行
 恒業服下丸天服
 賜買品宮殿下御買上
 愛知醫科大學御用品 説明書
 願求せられよ (御買品)
 健康力一
 家庭常備薬
 冷え性の御方には非に
 婦人病豫
 動脈硬化

五品軟調

今朝北濱株はボンヤリ新
合を入たて地場も人氣牙へ

取引となる

豆 市場は依然として何等の變り映えを見せず一種の粒々味の狸に推引される。よつた豆は、三品共取引立らず無味無調を示し只、樂だたが引續いて手仕舞ひの最取引數を呈してゐる。豆粕は最近内地の

前 場

は前日に引續き敬を迫り定額五六十圓、現物も三圓、引續き安値、遂に二圓臺を割つ錢も三十四圓、現物の大割一圓八、新第一圓、第二圓、七十七錢、出來高定期六百枚、物八百五十枚

此段聲明諸賢人御通知申上候
追和十二月十二日午後二時於常盤寺菩提式執行可仕哉
昭和四年十二月廿日

長男 曾根原 宏
弟 曾根原 耕治
總代理 曾根原 孫太郎
友人 額賀 龍雄

正 金銀勘定
日本向參預賣(銀貨) 八兩三
間(十五日買同) 八兩三
上海向參預賣(銀貨) 七兩五
倫敦向參預賣(銀貨) 七兩五
同(二ヶ月買同) 七兩五
正 金銀勘定(志片分)
倫敦向參預賣(志片分)

[illegible]

銘
柄寄付
高値
安値

[illegible]

昭和洋行 同

東京マネキン 駒井玲子嬢

十二月十二日午前十時半より

御内地土産
進物用品
額二八ガキ

東京堂

大連連鎖商店街
銀座通本町角

This image shows a blank, aged, cream-colored page, likely an endpaper or flyleaf of a book. The paper has a slightly textured appearance with some minor creases and discoloration, characteristic of old paper. The left edge of the page is bound, showing dark stitching or thread. The overall tone is a warm, off-white or light beige.

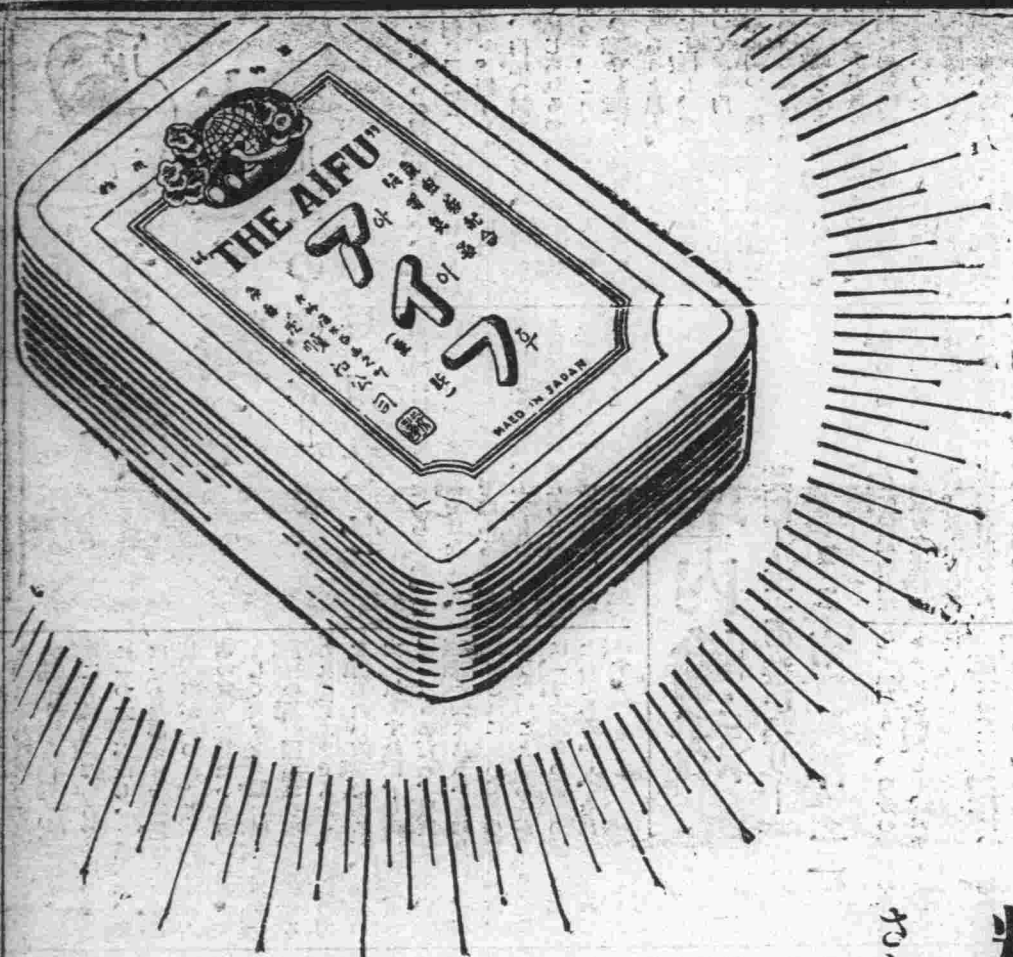
藥

大回港

店

(錢五十五 卓上瓶)

100



アイフは胃腸病者の救命主なり

アイフの服用は貴下永年の病苦を誓て一掃せん

慢性胃腸病にて從來種々の治療を施すも効なく病狀一進一退し其の間に胃腸内壁を著しく損傷せしめ胃癌胃潰瘍の素因を作り或は胃腸に痛みを覚え或は下痢粘液を分泌せしめ或は身體を虛弱ならしめ或は肺炎に故障を起さしむる等の胃腸病には斷じてアイフを服用せられよ

左の胃腸病にはアイフは必ず満足なる効果を得べし

- 急性腸加答兒●慢性腸加答兒●大腸加答兒●慢性下痢●粘液性下痢●腸潰瘍
- 下痢性慢性盲腸炎●急性胃加答兒●慢性胃加答兒●胃酸過多症●胃アトニー
- 胃擴張●初期胃癌及び胃潰瘍●食傷及び水傷りより起る胃腸障害等の諸症

アイフは内服と同時に其主藥は腸胃内壁に於ける糜爛面に附着し炎症を鎮め粘膜を強壯にし粘液の分泌を減じ腸の蠕動を制し下痢を止め痛みを鎮靜す故に食欲を増加し血色を良くし榮養の吸収を佳良にし健康を著しく増進せしむるの効果を有す

藥價 (瓶用) 大瓶 四日分 七十五圓 八日分 一圓五十圓 十七日分 三圓 四十五日分 七圓
小瓶 二日分 三十五圓 五日分 六十五圓 十日分 一圓二十圓 二十日分 二圓二十圓 三十日分 三圓二十圓
本藥、衛生の爲めは、瓶蓋は、開封後は、必ず、消毒し、再封する。

發賣本舖 順和公司



— 45000 —

人は思想が、ある處で偏屈されてゐることを感じないか？隨うに、秘する思想が事物と及ぼす作用を無視しては思ふべきでない。作樂も夢枕の如き凡ゆる事件は、いふ多の厭ひを惹起せるものである。

「一臥案牘」であらうたゞと斷られるその筆端製造の許置る多情性や中道賢善を私私と喜ぶ。秘め石川氏とともに「數語しつゝある我が世の大體派を認めざる。だが我々は問題を回避するこゝは出來

東京 南洋三

北村は要するに文藝などと言ふものは目録としてには餘に勞勞な所だから、其處のものに掛ける事などは餘餘し、反つて分番で文藝に附するやうな文章を作り上げようといふ、それと歐戰など人知れぬ點が正しい點だ、と言ふ。それから又いふ、然し萬人が讀めるのでない以上、又それ程のものならなくても同人雜誌によらずして『文壇』に載せるもの

一文藝とはすべからずおやうのやうなもの、又それは時代の代りになるものゝ爲め、必要を認めなければならぬのだ言ふ。その點を相手に文藝なるものを要したる以上、これと文藝條説との間に一線を引くべきに於て北村の言説は、始めの方はそれにと對し四角に切りきまつた形に、茲に到ると突然勇氣が足りないかに、前と反對の條説だ。僕は文學界をどんな様で、『文壇』は文學家でない。編輯に「仕事」と思つて來ない。」と云ふ。

大庭武年

誇りしてゐる人でも、矢張り同じ事であるから、
 一旦、
 ぜんそ
 悉く同
 舞はれた
 これを輕
 變症を

たんせき、
 くに溜たら
 一危険に見
 ものと思つて
 視せず、この
 未然に防ぐ

のうへに
(二)

のだ、と、その理論を擧げてゐるやうだ。次に「聖賢論」云だが、これに對し「僕は」答へた。僕は「便宜上」「文藝」だとか「學問」だとか言ふ言辭を使つたが、何をも「聖」と言ふの特定の範圍のやうなものでなくてゐるのではない。聖賢と云ふも、唯「世間から認められる」「事を賞讃された」のだ。だから世間から認められたい。なればいいの、さうすれば又當然に「聖」に成る。さうして又當然に「聖賢」に成る。

西津五春

寂した鹿角ベリ青いし波高か
今日もあふればバチ増ち本高ら潮

はだか木肌の、裸のしゝるじみ反古
ナンド興きこんで就て下衣を脱つ
つゝもの話さ

失策の土方情で酔つて物知り
小村島 集人

ひげの伸びとれが一日きペット

い

治療の最高標準となつてゐるのである。

藥	藥	製
効	質	法

龍角散三大誇

散

塚原小太郎

能率的なものがあつて大なるものか。

◇

安價な流行りゝて、定見のない聴衆は、まことに大なる結果、カンツレタのオケストラに、世間でこれ以上全くなつてしまつた、悲劇を演じた。

假りに見たまゝ、ロッキン、シェニヤのオケストラが、オケストラ・ムニイ・イートンで、ストラ・ムニイに乗り

聴衆がオケストラ・ムニイを使用は、何としても、安價をして、愚昧な聴衆の行である、彼等の愚いといつた花だ

ダイヤタル・オケストラは、聴衆の力である、生きた音楽は、この諸音楽に、ある、聴衆人はこの諸音楽を聴いて、大なる、オケストラ・ムニイの功徳は、聴衆が、聴衆の、聴衆・ムニイである、聴衆は、聴衆・ムニイではないか。

たんせき
せんそく

感冒流行期に入ると、最も警戒すべき、たんせき、ぜんそくが流行出した。痰咳の病氣だけは、人間の呼吸を直接冒す手詰の病

氣だから、これを油斷すると肺炎、肋膜炎、或ひは肺腺、肺結核等の重病に變症と、悔んでも取り返へしのつかぬことになる。殊にこの變症の危険は、平常健康を以て誇りしてゐる人でも、矢張り同じ事であるから、一旦、たんせき、ぜんそく、よく同舞はれたこれを輕變症を

作用のある龍角散を直ぐ一服試みて、この不幸から完全に免かれるやうにしなければならぬ。今、龍角散治療はたんせきぜんそく治療の最高標準となつてゐるのである。

●たんにて常にゴホンと懨懨する人
●ぜんそくに、ゼイゼイ息切する人
●せき頻に出、夜中眠り兼ねる人
●流行感冒が起るたんせきの人
●肺病に當に力なきせ出する人
●たん臭氣を帯び時々血の交る人
●音聲のかれ又は咽喉のいたむ人
●百日せき及はしかせきの小兒

其體如何と云ふ點は、呼吸器の病氣、たんせきも、且て二週間飲けて用ひられるは、其効果顯著なり。

東京市神田區聖島町
本舖 藥劑師 藤井得三郎
支店 東京市九段區
電話花 八〇五〇番

定 價
四日分 三十錢
八日分 五十錢
十四日分 八十錢
三十日分 一百五十錢

▽全國藥店にあり△

[illegible]



蒸汽管破裂して 即死二名、重傷二名

動力電氣職場の椿事

十一月十日午後一時十分、満洲沙河口工場内、動力電氣部で、蒸気管が破裂して、即死二名、重傷二名、軽傷二名の被害が出た。この事故は、動力電氣職場の安全に重大な影響を及ぼしている。原因は、蒸気管の老朽化と、点検不足によるものである。現在は、現場で調査が行われており、原因究明と再発防止策の検討が進められている。

前文相の召喚 数日間猶豫

近頃健康勝れず 今井五分氏ら 召喚取り調る

【東京十一日電】前文相の召喚に、数日間猶豫した。近頃健康が勝れず、召喚取り調る。今井五分氏らも召喚されている。この召喚は、前文相の職務執行に関するものである。召喚は、十一月十日午後一時、文相の官邸で行われる。前文相は、召喚に応じ、職務執行の経緯を説明する予定である。

救恤金を 御下賜

皇后陛下より 再召喚に内定

【東京十一日電】皇后陛下より、救恤金を御下賜された。再召喚に内定された。この救恤金は、戦没者の遺族に対するものである。皇后陛下は、戦没者の遺族の生活に配慮し、救恤金を御下賜された。再召喚は、十一月十日午後一時、文相の官邸で行われる。皇后陛下は、再召喚に応じ、救恤金の御下賜の経緯を説明する予定である。

安物全盛時代

重箱、お銚子、お三寶
緊縮で瀬戸物重箱飛ぶ
暮の荒物屋さん

（11）

北支観光團

素晴し申込
北支観光團は、十一月十日、北支に観光に出発した。観光團は、北支の風景と文化を堪能し、観光客の心を満たす予定である。

本紙讀者慰安のため

二大映畫を公開
昨十一日より向ふ一週間大割引
新築の大日活にて

砂金の原を 発見

ロシア探險隊
砂金の原を発見した。ロシア探險隊は、砂金の原を発見し、砂金の採掘を開始した。砂金の原は、ロシアの砂金産出に大きく貢献する見込みである。

満鐵社員 ニコニコ顔

十日普通賞典が出た
特別賞典は廿日頃

降旗氏 再召喚に内定

降旗氏は、再召喚に内定された。降旗氏は、再召喚に応じ、職務執行の経緯を説明する予定である。

救恤金を 御下賜

皇后陛下より、救恤金を御下賜された。皇后陛下は、戦没者の遺族の生活に配慮し、救恤金を御下賜された。

前文相の召喚 数日間猶豫

前文相の召喚に、数日間猶豫した。前文相は、召喚に応じ、職務執行の経緯を説明する予定である。

救恤金を 御下賜

皇后陛下より、救恤金を御下賜された。皇后陛下は、戦没者の遺族の生活に配慮し、救恤金を御下賜された。

天津野舟工人 罷業原因

天津野舟工人の罷業原因は、賃金低減と労働条件の悪化によるものである。労働組合は、賃金引き上げと労働条件の改善を要求している。

勤儉映畫公開

勤儉映畫は、十一月十日、公開された。勤儉映畫は、労働者の生活と奮闘を描いた作品であり、労働者の心を鼓舞するものである。

鮮人水害遭難 者へ救済金

鮮人水害遭難者へ、救済金が支給された。救済金は、遭難者の生活に支えとなるものである。

國債償還金

國債償還金は、十一月十日、支払された。國債償還金は、國債の償還に必要となるものである。

火災被害者 救済金

火災被害者へ、救済金が支給された。救済金は、被害者の生活に支えとなるものである。

福岡上海間の 航空路計畫放棄

福岡上海間の航空路計畫は、放棄された。航空路計畫は、福岡と上海間の航空路線の開設を目的としたものである。

支那側の頑迷から

支那側の頑迷から、交渉は中断された。支那側の頑迷は、交渉の進展を妨げている。

命生本日

命生本日は、十一月十日、出版された。命生本日は、生命の尊厳と価値を説く作品であり、読者の心を震撼させるものである。

公示催告

公示催告は、十一月十日、公示された。公示催告は、公共の利益を保護するためのものである。

共保生命の決算

共保生命の決算は、十一月十日、発表された。共保生命の決算は、会社の経営状況を明らかにするものである。

第三十五回決算公告

第三十五回決算公告は、十一月十日、公告された。第三十五回決算公告は、会社の経営状況を明らかにするものである。

貨物對照表

貨物對照表は、十一月十日、発表された。貨物對照表は、貨物の出入りを対照するものである。

共保生命保險株式會社

共保生命保險株式會社は、十一月十日、設立された。共保生命保險株式會社は、生命保険の提供を目的としたものである。

小兒科 光輝醫院

小兒科、光輝醫院は、十一月十日、開業した。光輝醫院は、小兒科の診療を専門とするものである。

花柳病科 光輝醫院

花柳病科、光輝醫院は、十一月十日、開業した。光輝醫院は、花柳病科の診療を専門とするものである。

歳暮品賣出し

歳暮品賣出しは、十一月十日、開始された。歳暮品賣出しは、歳暮品の販売を目的としたものである。

日本各地名産珍物

日本各地名産珍物は、十一月十日、発表された。日本各地名産珍物は、日本の名産品を紹介するものである。

世界各國酒類食料品

世界各國酒類食料品は、十一月十日、発表された。世界各國酒類食料品は、世界の酒類と食料品を紹介するものである。

舌代

舌代は、十一月十日、発表された。舌代は、舌の代用品を紹介するものである。

鳴戸

鳴戸は、十一月十日、発表された。鳴戸は、鳴戸の風景を紹介するものである。

金子醫院

金子醫院は、十一月十日、開業した。金子醫院は、総合診療を専門とするものである。

小兒科 光輝醫院

小兒科、光輝醫院は、十一月十日、開業した。光輝醫院は、小兒科の診療を専門とするものである。

花柳病科 光輝醫院

花柳病科、光輝醫院は、十一月十日、開業した。光輝醫院は、花柳病科の診療を専門とするものである。

歳暮品賣出し

歳暮品賣出しは、十一月十日、開始された。歳暮品賣出しは、歳暮品の販売を目的としたものである。

家の店

家の店は、十一月十日、開業した。家の店は、家庭用品の販売を専門とするものである。

